

## 赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」

### 第2回助成決定に当たって

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」の第2回目の助成先を決める第3回配分委員会を開催しました。基本的には、応募要項ならびに本ホームページ掲載の「第1回助成決定に当たって」の考え方に沿いながら、応募案件の審査の過程で留意した事項について整理し、以下に、助成先の選考に当たっての考え方をまとめました。

#### 1. 第2回応募状況と助成決定状況

5月9日から公募を始めた第2回目の応募状況は、短期間にも関わらず、1か月未満の「短期活動」部門では、95件・2523万円の応募、1か月以上の「中長期活動」部門では、202件・5億2542万円の応募がありました（合計：297件・5億5065万円の応募）。

とくに、「短期活動」部門では、第2回目の応募ということもあり、活動内容は初動期の緊急救援の活動が多く見受けられました。その中にあっても、各団体がそれぞれの特色を生かし多様な活動を展開されたことがわかりました。今後は、各団体の専門性を活かしたうえでの、生活支援活動が増えてくるであろうと予想しています。

また、残念なことに、必須書類の添付がなく、事務局から連絡後も追加提出がなかったため、審査できなかった案件が50件以上ありました。提出書類の点検や整備を行い、次回以降の再応募を期待します。

選考の結果、このうち、「短期活動」部門では、79件・1580万円。「中長期活動」部門では、143件・3億1366万円の助成を決定しました（合計：222件・3億2946万円）。

#### 2. 選考にあたっての考え方

##### (1) ボランティアやスタッフの食費について

###### ①食費は助成の対象としない

4月の第1回応募受付当初は、被災地での食料の確保に困難があり食費も助成対象に加えていましたが、当初と比べ、各被災地ともに仮設店舗をはじめ営業再開し始めているなど状況に変化があるため、弁当代など食費は原則として助成費目の対象としないことにしました。

②ただし、夏場のボランティアの安全衛生対策として必須である飲料水については、助成対象経費として認めます。

##### (2) 被災者への物資配布について

被災者個人に直接配布する物品費については、これまでは応募要項上も対象にしてきませんでした。今後、被災地では各種の生活支援活動の展開が予想されます。

そこで、これからは、被災者への物資配布については、見守り活動が主目的で、その手段の一部として物資の配布がある場合などには、その物品経費も助成対象とすることとしました。

(3) ボランティアバス実施の応募案件等交通費の取り扱いについて

同案件に関して、これまで2回の応募状況をみると、参加費を取っていないケースが多く見受けられました。本助成金にも限りがあることから、今後は、参加費を最低限度取ったうえで実施するようお願いします。

①今回の案件では、参加費を取っていない場合について、バスチャーター代の1割を減額しました。

②次回以降は、参加費を取っていない案件の場合、上限額とのバランスを勘案しながら、一定割合の減額を行います。

今後は、下記の事項を検討します（方針が決まった場合には応募要項等でお知らせします）

③ブロック等地域ごとにボランティアバスチャーター代金に助成上限額を設けること。

④ボランティアバス以外の交通手段（新幹線等）の費用の一部助成の是非等の検討（ボランティア個人々人への交通費助成ではなく、あくまでも団体への一部費用の助成）

(4) 人件費の取り扱い（応募要項・別紙・参考資料2）

①「短期活動」の案件の場合、「参考資料2」の「1. 拠点において専門的業務にあたる人材等の人件費」については、助成対象としないこととしています。ここで考える人件費は報告書も1か月ごとに提出する日報形式となっており、1か月以内の活動について想定していないからです。その記述がなかったため、次回以降の応募要項に明記することとします。

②「参考資料2」の「2. 専門職による社会貢献活動への謝金・日当」について、助成対象とする人数の上限を設けることの是非について、今後検討します。

③関連して、次回以降、講座開催の際の講師等への謝金額に上限を設けることを検討します。今回においても、高額と認められる案件に関しては一定の減額を行いました。

(5) ボランティア保険の取り扱い

①今後は、精算払いとします（人数等を確定させてください）

②助成対象となる保険の種類は、「基本（一般・天災）のAプラン」とし、その保険額を上限とします。

(6) その他

他の助成団体等との重複助成の状況について、応募内容に関するヒアリングの段階で十分に確認することとします。

赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」  
配分委員会 委員長 山崎美貴子